

教職員委員会NEWS No.04

店舗企画「先生方が勧める 卒業までに読んでおきたい一冊の本」について・・・

この企画には、多数の先生方からご賛同・ご協力をいただくことができました。どうもありがとうございました。28名の先生からの、計76点の書籍のご推薦の一覧表を、先月末にメールボックスに入れさせていただきましたが、ご覧いただきましたでしょうか。その後、若干の訂正・追加を行い、まとめ直したリストを、ただいま生協店舗で配布中です。

推薦書のうち、25冊（1月14日現在）がすでに入荷し、生協店舗に並んでいますが、先生からのコメントを添えることができたなら、ご推薦の意図もよりよく伝わるのではないかと考えます。そこで、入荷した本から順次、コメントをお願いに伺っています。書き込めるよう、用紙をお持ちしますが、どんな紙でも、また手書きでもワープロでも結構です。分量もご自由にお決め下さい。複数の本が入荷している場合は、どれか一冊ということにさせていただいても結構です。

原稿は、お買いもののついでに生協店舗で店長または店員に渡す、お近くの教職員委員に手渡す、教職員委員に電話する（回収に伺います）、などの方法で頂戴できればと思います。お忙しい中、申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願い致します。

なお、この企画は、生協店舗の今学期の営業の最終日である、2月18日（火）をもって終了となります。

「新年茶話会」報告と次回のお誘い

今年最初の茶話会が、予定通り1月8日（水）に開かれ、さまざまな話題を楽しみました。当日の話し合いで、当分の間は、この会は参加者の会費で運営されることが決まり、お茶・お菓子代として一回200円ずついた

だくことになりました。

次回は1月20日（月）、16:30からの予定です。場所は今まで同様、学生ホール2階のラウンジです。ご参加をお待ちしています。

～聞き耳ずきんのコーナー～

学校と桜と - 福島県三春町の町おこし

郡山の近郊にある小さな城下町三春町名物と言えば、一本桜で有名な「滝桜」と民芸品の三春駒であろうか。滝桜が満開の季節ともなると、テレビ局の中継がはいったり、車が長蛇の列になるというからすさまじい。11月にこの三春を訪れる機会を得たのだが、その理由は三春のまちづくりの一つの特色となっている新しい学校教育の視察であった。

オープンスペースを生かした小学校や、教科型教室と多目的スペースを組み合わせた中学校を見学し、教育長や先生・生徒と話をすることができた。そこでわかったことは、三春の学校改革は、学校が荒れた時代に当時の町長や教育長の英断ではじまったものであること、こどもの夢と教師の夢がともに育つ学校をめざして、新しいタイプの校舎とそれにふさわしい教育課程をつくってきたということである。はじめは「校舎を変えれば、学校が変わる」だったが、今は「先生が変われば生徒が変わる」がスローガンとなっている。改革の方向性を示すための教室改革は、それに関わる先生達が変わってこそほんとうの学校改革になる。教育委員会と教員が力をあわせてがんばっている姿は感動的でした。

ドライブや小旅行がお好きな教職員のみなさんへおすすめのスポットがある。三春ダムは平成9年春に完成するが、そのそばにある三春の里農業公園・田園生活館は、温泉つきの宿泊施設である。食堂での食事もなかなかおいしかったし、バンガロータイプの施設もある。新しくできた高速磐越道を使えば、3時間ほどで行くことができる。花見に、ゼミ合宿にぜひおすすめしたい。

福島 秩子